

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第1区分  
【発行日】令和7年7月3日(2025.7.3)

【国際公開番号】WO2024/095476  
【出願番号】特願2024-554076(P2024-554076)  
【国際特許分類】  
A 2 4 F 4 0 / 5 7 ( 2 0 2 0 . 0 1 )  
【 F I 】  
A 2 4 F 4 0 / 5 7

10

【手続補正書】  
【提出日】令和7年4月23日(2025.4.23)

【手続補正1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

エアロゾル源を加熱する加熱部と、  
前記加熱部の温度に対応するパラメータに基づいて、前記加熱部の動作を制御する制御部と、  
を備え、  
前記制御部は、前記加熱部の前記パラメータを測定する第1工程と、前記第1工程において測定された前記パラメータに基づいて決定した態様で前記加熱部に電圧を印加する第2工程と、を順に繰り返すことで、前記加熱部の動作を制御し、  
前記第2工程の持続時間を可変に制御する、  
エアロゾル生成システム。

【請求項2】

30

前記制御部は、前記第1工程において測定された前記パラメータに基づいて、前記第2工程の持続時間を制御する、  
請求項1に記載のエアロゾル生成システム。

【請求項3】

前記制御部は、前記パラメータの目標値の時系列推移を規定した制御情報に基づいて前記加熱部の動作を制御し、前記制御情報に基づいて前記第2工程の持続時間を制御する、  
請求項1に記載のエアロゾル生成システム。

【請求項4】

前記制御情報に基づいて前記加熱部の動作が制御される期間は、  
前記加熱部の温度が初期温度から上昇又は維持される期間である第1期間と、  
前記第1期間に後続し前記加熱部の温度が低下する期間である第2期間と、  
前記第2期間に後続する第3期間と、  
を順に含み、  
前記制御部は、前記第1期間と前記第3期間とで、前記第2工程の持続時間を相違させる、  
請求項3に記載のエアロゾル生成システム。

40

【請求項5】

前記制御部は、前記第3期間における前記第2工程の持続時間を、前記第1期間における前記第2工程の持続時間よりも短くする、  
請求項4に記載のエアロゾル生成システム。

50

## 【請求項 6】

前記制御部は、前記第 3 期間において、時間経過に応じて前記第 2 工程の持続時間を長くする、

請求項 5 に記載のエアロゾル生成システム。

## 【請求項 7】

前記制御部は、前記第 1 期間において、前記第 1 工程において測定された前記パラメータが特定の前記目標値に到達した後、第 2 工程の持続時間を短くする、

請求項 4 ~ 6 のいずれか一項に記載のエアロゾル生成システム。

## 【請求項 8】

前記制御部は、前記第 1 期間において、時間経過に応じて第 2 工程の持続時間を短くする、 10

請求項 4 ~ 6 のいずれか一項に記載のエアロゾル生成システム。

## 【請求項 9】

前記制御部は、前記第 1 工程において測定された前記パラメータと前記制御情報に規定された前記目標値との差に基づいて、前記第 2 工程の持続時間を制御する、

請求項 3 に記載のエアロゾル生成システム。

## 【請求項 10】

前記制御部は、前記第 2 工程における前記加熱部への電圧印加の態様に基づいて、前記第 2 工程の持続時間を制御する、

請求項 1 に記載のエアロゾル生成システム。 20

## 【請求項 11】

前記制御部は、ユーザ操作に基づいて、前記第 2 工程の持続時間を制御する、

請求項 1 に記載のエアロゾル生成システム。

## 【請求項 12】

前記エアロゾル生成システムは、前記第 2 工程の持続時間に応じた情報を通知する通知部をさらに備える、

請求項 1 に記載のエアロゾル生成システム。

## 【請求項 13】

前記エアロゾル生成システムは、前記エアロゾル源を含有した基材をさらに備える、

請求項 1 に記載のエアロゾル生成システム。 30

## 【請求項 14】

エアロゾル生成システムを制御するコンピュータにより実行される制御方法であって、

前記エアロゾル生成システムは、

エアロゾル源を加熱する加熱部を有し、

前記制御方法は、

前記加熱部の温度に対応するパラメータに基づいて、前記加熱部の動作を制御することを含み、

前記加熱部の動作を制御することは、

前記加熱部の前記パラメータを測定する第 1 工程と、前記第 1 工程において測定された前記パラメータに基づいて決定した態様で前記加熱部に電圧を印加する第 2 工程と、を順に繰り返すことで、前記加熱部の動作を制御することと、 40

前記第 2 工程の持続時間を可変に制御することと、

を含む、制御方法。

## 【請求項 15】

エアロゾル生成システムを制御するコンピュータにより実行されるプログラムであって、

前記エアロゾル生成システムは、

エアロゾル源を加熱する加熱部を有し、

前記プログラムは、前記コンピュータを、

前記加熱部の温度に対応するパラメータに基づいて、前記加熱部の動作を制御する制御 50

部、

として機能させ、

前記制御部は、前記加熱部の前記パラメータを測定する第1工程と、前記第1工程において測定された前記パラメータに基づいて決定した態様で前記加熱部に電圧を印加する第2工程と、を順に繰り返すことで、前記加熱部の動作を制御し、

前記第2工程の持続時間を可変に制御する、

プログラム。

10

20

30

40

50